

(第2回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 6 年 1 2 月 1 9 日
契 約 業 者 名	日本工営都市空間（株） 東京支店
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区麹町 4 - 2
業 務 の 名 称	R 5 荒川第二・三調節池用地アセスメント調査等業務
業 務 場 所	埼玉県さいたま市桜区下大久保地先から同県上尾市平方地先
業 種 区 分	補償関係コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	1. 打合せ（中間打合せ） 2. 権利者確認調査 3. 公図調整連続図作成 4. 現地聞き込み調査 5. 数量の精算
履 行 期 間 （自）	令和 5 年 1 2 月 2 6 日
履 行 期 間 （至）	令和 6 年 1 2 月 2 5 日
変 更 前 の 契 約 金 額	1 7 , 1 1 6 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 金 額	+ 5 , 8 3 0 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 後 の 契 約 金 額	2 2 , 9 4 6 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 理 由	1. 打合せ（中間打合せ） 権利者確認範囲の検討、及び用地リスクに関する調査及び用地取得の工程管理計画の策定等にあたり必要と認めたため、中間打合せ回数を増工した。 2. 権利者確認調査 第二調節池及び第三調節池越流堤の洪水流入により影響を受けると予測される範囲を用地リスク範囲として含めたため、また、事業にかかる土地の各画地が当初想定よりも広大であったため、数量を増工した。 3. 公図調整連続図作成 用地測量（公図等調査等）業務において、公図と現況平面図を調整する必要性が生じたため、公図転写連続図作成を公図調整連続図作成に変更した。 4. 現地聞き込み調査 用地リスク把握のため必要な市町村等への聞き込みによる調査内容を精査した結果必要と認められたので、現地聞き込み調査件数を増工した。 5. その他業務実施の結果、数量の増減が生じたため、数量の精算を行った。